



北海道



北海道立江差高等看護学院 学院概要

(令和5年11月版)



目次

■ 学院の使命（教育理念・教育目的・アドミッションポリシー等）	4
■ 教育課程（一年間の予定、特徴的なカリキュラム等）	9
■ 入学生の出身校	17
■ 国家試験（合格率、国家試験対策）	18
■ 就職状況	20
■ 学ぶ環境・学習の様子	21
■ 自治会活動・ボランティア活動	34
■ 開かれた学院づくり（地域型オープンキャンパスなど）	38
■ ハラスメント再発防止対策（相談窓口、アンケート結果等）	40
■ ほめ活推進プロジェクト	43
■ 寮生活について	45
■ 学院周辺の環境について	52
■ 入学試験について	53
■ 在学中に必要な経費について	55
■ 各種修学資金貸付制度について	56
■ アピールポイント（在校生・社会人経験者からのメッセージ）	60
■ アクセス	69

ハラスメントの再発防止対策

本学院は、「道立江差高等看護学院を巡る諸問題への対応に関する第三者調査委員会調査書」(R3.10)を踏まえ、次のとおり、ハラスメントの再発防止に向けて学院内での取り組みを推進しています。

学生の皆さんが安心して看護を学べる学習環境を整えます

- 教員と学生・保護者間での情報共有やガイダンス機能を充実させ、信頼関係の回復に努めます。
- 学生の可能性を信じ、学生から信頼される看護教員を育成します。
- 外部に開かれた学校運営を行います。

令和5年7月に実施した学生アンケートではハラスメントは確認されていません。

学院の概要

- 課程等／看護師 3 年課程
- 修業年限／ 3 年
- 入学定員／ 4 0 人
- 総定員／ 1 2 0 人
- 卒業後の取得資格
 - ・ 看護師国家試験の受験資格
 - ・ 保健師、助産師、養護教諭養成機関の受験資格
 - ・ 専門士（医療専門課程）



学院の使命

教育理念

道立看護学院は、**北海道の地域医療を担う看護職員の養成**を目的として設立された専修学校です。そのなかで本学院の役割は、**地域に根ざした看護を実践できる人材**を育成し、道内でも看護職員の充足率が低い檜山・渡島・後志・胆振地域の医療・福祉施設等で必要とする質の高い看護職員を供給することにあります。

本学院は、この設置の趣旨に基づき、恵まれた自然と、歴史と伝統を誇る江差文化のなかで、一人ひとりの学生の持てる力と主体的に学ぶ姿勢を大切にし、よりよく生きるための豊かな人間性を培い、看護の専門的知識・技術を修得して、**地域の人々の健康と福祉の向上に貢献できる看護の実践者を育成**します。

教育目的

専門職として誇り得る幅広い教養と人間尊重の思想をもち、人々の健康な生活を維持できるように看護の実践に必要な基礎能力を養い、将来、看護職能及び社会に貢献できる人材の育成をめざします。

教育目標

- ・人間を統合された存在として理解する基礎的能力を養います。
- ・自己を見つめ相手を思いやる感性を高め、人と関わるための基礎的能力を養います。
- ・対象の尊厳と権利を守り、看護専門職として倫理観に基づいた責任ある行動がとれる基礎的能力を養います。
- ・その人らしい生活を目指し、健康に関わるさまざまな状況を科学的根拠に基づき判断して、必要な看護が実践できるための基礎的能力を養います。
- ・保健・医療・福祉におけるチームの一員として、多職種と連携・協働できる基礎的能力を養います。
- ・社会の変化に関心を持ち、よりよい看護の実践を目指し、自ら学び続ける能力を養います。

アドミッション・ポリシー

次のような資質を備えた人の入学を期待しています。

- 看護を学ぶために必要な**基礎学力**（国語、数学など）を備えている人
- **地域行事やボランティア活動に参加したり、人を思いやる気持ちを持ち、誠実に対応できる人**
- マナーやルールを守り、**責任ある行動**がとれる人
- 人や生活に関心を持ち、**地域の人々の健康に貢献**したい人
- 自分の考えや感じたことを表現でき、**他者と協調して人間関係を構築**できる人
- 自ら進んで意欲的に**学び続ける**ことができる人

卒業生に求める能力

これらの能力が身につくよう教育課程を運営します。

- 人間を理解する能力
- 人間関係を構築するための能力
- 看護倫理に基づいた判断力
- 科学的根拠に基づいた看護を実践する能力
- 多職種と連携・協働する能力
- 専門職として自己研鑽する能力

分野	単位数 (時間数)	各分野のねらい・授業科目
基礎分野	14 (360)	「看護の対象である人間の一般的なあり方を学び、自己の人間性を豊かにする幅広い教養と状況に対応できる判断力を培います」 論理学、教育学、哲学、情報科学、環境学、基礎科学、心理学、人間関係論、社会学、文化人類学、倫理学、英語、健康とスポーツ、江差の文化と伝統芸能
専門 基礎分野	22 (540)	「人間の健康な状態とその変化としての健康障害や、健康を守る社会的な機能について学びます」 解剖生理学、生化学、栄養学、薬理学、微生物学、病理学、疾病・治療論、健康と生活、医療概論、医療社会学、社会福祉論、公衆衛生学、関係法規
専門分野	66 (2,085) (うち臨地 実習23単位)	「看護実践のすべてに共通な原理と基本となる技術、ライフサイクル各期の特徴と健康障害の種類・健康の段階、様々な生活に応じて看護が実践できるための知識と技術を学びます」 看護学概論、看護過程、フィジカルアセスメント、看護研究、看護方法、地域・在宅看護、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、医療安全、看護管理、災害看護、臨床看護の実践
合計	102 (2,985)	

▼カリキュラムの特徴

- 地域の理解を深めるため、江差町の伝統芸能や歴史、文化について学びます。
- 幅広く看護を学べるように臨地実習は北海道立江差病院、八雲総合病院、JA 北海道厚生連 倶知安厚生病院、国立函館病院、雄心会函館新都市病院など複数の病院や訪問看護ステーション、老人福祉施設などに行きます。令和5年度からは、奥尻町や札幌医科大学附属病院、子ども総合医療・療育センター（コドモックル）でも見学実習を行っています。

一年間の予定(令和5年度)

		日	月	火	水	木	金	土	週	行事		臨地実習		
												1学年	2学年	3学年
前期	4月							1	1	5(水)	2・3学年始業			
		2	3	4	5	6	7	8	2	7(金)	入学式(13:30～)			
		9	10	11	12	13	14	15	3	11(火)	健康診断(13:30～)			
		16	17	18	19	20	21	22	4		防災訓練(学院・寮)(15:30～)			
		23	24	25	26	27	28	29	5					
	5月	30	1	2	3	4	5	6	6	12(金)	(看護の日)			
		7	8	9	10	11	12	13	7					1クール (5/8～5/26)
		14	15	16	17	18	19	20	8					
		21	22	23	24	25	26	27	9					
		28	29	30	31	1	2	3	10					
	6月	4	5	6	7	8	9	10	11					2クール (5/29～6/16)
		11	12	13	14	15	16	17	12					
		18	19	20	21	22	23	24	13					
		25	26	27	28	29	30	1	14				基礎Ⅱ (6/19～7/7)	3クール (6/19～7/7)
	7月	2	3	4	5	6	7	8	15					
		9	10	11	12	13	14	15	16					
		16	17	18	19	20	21	22	17					4クール (7/10～7/28)
		23	24	25	26	27	28	29	18		オープンキャンパス			
	8月	30	31	1	2	3	4	5	19		夏期休暇(7/31～8/25)1・2学年			(7/31OR、8/1～8/2)
		6	38	8	9	10	11	12	20		夏期休暇(8/3～8/25)3学年			*成人Ⅲ・小児
		13	16	15	16	17	18	19	21					
		20	21	22	23	24	25	26	22					

9月	27	28	29	30	31	1	2	23	28(月)	始業			5クール (8/28～9/15)
	3	4	5	6	7	8	9	24					6クール (9/19～10/6)
	10	11	12	13	14	15	16	25					
	17	18	19	20	21	22	23	26					
	24	25	26	27	28	29	30	27					
10月	1	2	3	4	5	6	7	28	21(土)	推薦・社会人入学試験	人と生活を知る実習 (10/2～10/18)		
	8	9	10	11	12	13	14	29					
	15	16	17	18	19	20	21	30					
	22	23	24	25	26	27	28	31					
11月	29	30	31	1	2	3	4	32				成人・老年Ⅰ (10/30～11/17)	
	5	6	7	8	9	10	11	33					
	12	13	14	15	16	17	18	34					
	19	20	21	22	23	24	25	35					
	26	27	28	29	30	1	2	36					
12月	3	4	5	6	7	8	9	37	18(月)	学院創立記念日 冬季休暇(12/25～1/19)		成人・老年Ⅱ (11/27～12/15)	
	10	11	12	13	14	15	16	38					
	17	18	19	20	21	22	23	39					
	24	25	26	27	28	29	30	40					
1月	31	1	2	3	4	5	6	41	22(月)	始業口			
	7	8	9	10	11	12	13	42					
	14	15	16	17	18	19	20	43					
	21	22	23	24	25	26	27	44					
	28	29	30	31	1	2	3	45					
2月	4	5	6	7	8	9	10	46	9(金)	3学年単位認定会議	基礎Ⅰ (1/29～2/7)		
	11	12	13	14	15	16	17	47	11(日)	第113回看護師国家試験？			
	18	19	20	21	22	23	24	48	卒業認定会議				
	25	26	27	28	29	1	2	49					
3月	3	4	5	6	7	8	9	50	4(月)	卒業式			
	10	11	12	13	14	15	16	51	15(金)	1・2学年単位認定会議			
	17	18	19	20	21	22	23	52	22(金)	春期休暇(3/21～4/3) 一般入学試験(Ⅱ期)			
	24	25	26	27	28	29	30	53					

※年度途中で変更する場合があります。

地域性(江差らしさ)を活かしたカリキュラム

基礎分野	江差の文化と伝統芸能	1 年次前期・1 単位 (15時間)
学習目標	1 北前船の交易によってもたらせた江差の文化的影響と歴史を知り、地域への関心を高める 2 江差追分の生い立ちを知り、唄い継がれてきた追分の調べを通して、地域に根ざした文化を学ぶ	
学生の 日誌から	【フィールドワーク】 実際に町を歩いて、町の人々の温かさと江差の魅力を感じる時間となった 【江差追分】 生で江差追分を聞き鳥肌が立った、地元の文化を伝承しようと同年代の人が頑張っているのは良い刺激になった	



▲フィールドワーク（旧檜山爾志郡役所）



▲江差追分

地域性(江差らしさ)を活かしたカリキュラム

専門分野	人と生活を知る実習	1 年次後期・2 単位 (60時間)
学習目標	地域でさまざまな暮らし方をしている人と接し、「人が暮らす」ことの理解を深める。	
実習場所	<ul style="list-style-type: none"> ・江差町内の小学校（または中学校）保健室 ・江差町ディサービスまるやま（社会福祉協議会） ・役場（保健福祉部門）（江差町、乙部町、厚沢部町、奥尻町*） ・養護老人ホームひのき（江差町） ・ゆいま〜る厚沢部（介護付き有料老人ホーム） ・奥尻町国民健康保険病院*（* R5開始、2泊3日の奥尻実習） 	



▲ディサービス



▲保健福祉センター



▲奥尻町

道立の強みを活かしたカリキュラム

専門分野	成人・老年看護学実習Ⅰ	2年次後期・2単位（90時間）
学習目標	健康障害をもつ成人期・老年期の対象を理解し、健康段階（回復期・慢性期）に応じて必要な看護を実践する能力を養う。また、保健医療福祉における医療・看護チームの役割と責任について学ぶ。	
実習場所	国立函館病院ほか 南檜山メディカルネットワーク（事務局・道立江差病院）* 道立江差病院総合診療科* （*R5開始・見学実習）	

● 南檜山メディカルネットワークとは

2020.10に発足した北海道初の地域医療連携推進法人（複数の病院・診療所、介護施設が患者らの受け入れや人材育成、共同購入などで連携する仕組み）。

江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町などが参加し、北海道立江差病院の医療従事者等のスキルアップ、医療機器の共同利用などで協力しあう。

実習では、南檜山の医療連携の実際を学ぶとともに、総合診療科で実施される**札幌医科大学医学生の地域研修**のカンファレンスなどを見学し、医療・看護チームの役割と責任について考えます。



▲江差院ホームページより

道立の強みを活かしたカリキュラム

専門分野	小児看護学実習	3年次通年・2単位（90時間）
学習目標	あらゆる健康段階にある対象との関わりを通して、健康障害が対象の成長・発達や心身に与える影響を理解し、小児看護に必要な基本的能力を身につける。	
実習場所	厚沢部町認定こども園はぜる、道立江差病院小児科外来 道立子ども総合医療・療育センター（コドモックル）（見学）* （* R5開始・札医大病院とあわせ1泊2日）	

- **道立子ども総合医療・療育センター（コドモックル）（札幌市手稲区）**とは
ハイリスクの胎児や新生児に対する特殊な周産期医療を提供する特定機能周産期母子医療センター、先天性心疾患等への高度医療を提供する循環器病センター、医療的リハビリテーション等を提供する総合発達支援センターを有しており、医療部門と療育部門が連携し複合的なサービスを提供しています。



▲道立病院局ホームページより



▲コドモックルホームページより



▲コドモックル前

道立の強みを活かしたカリキュラム

専門分野	成人看護学実習Ⅲ	3年次通年・2単位（90時間）
学習目標	急性期・周手術期にある成人期の対象を統合的に理解し、対象に応じた看護が実践できる能力を養う。また、施設見学をとおり、 <u>高度医療の実際と一般医療との連携および看護師の役割</u> について学ぶ。	
実習場所	国立函館病院（～R5）、倶知安厚生病院（R6～） 札幌医科大学附属病院（見学）* （*R5開始・コドモックルとあわせ1泊2日）	

● 札幌医科大学附属病院とは

大学附属の総合病院。北海道で唯一の高度救命救急センターや基幹災害医療センターに指定されている。

実習では、最先端の医療や看護キャリア支援センターなどの活動にふれ、高度医療と地域医療との連携、そこでの看護師の役割などを考えます。



▲札幌医科大学附属病院ホームページより



▲バスでの移動の様子

入学生の主な出身高校

圏域	高校
南檜山地域	江差高校
北渡島檜山地域	八雲高等学校、檜山北高等学校
南渡島地域	函館西高校、函館商業高校、遺愛女子高等学校、森高校、松前高校、知内高校
後志地域	小樽未来創造高等学校、小樽桜陽高等学校、小樽双葉高等学校、倶知安高等学校、岩内高校、蘭越高校
その他	伊達高等学校、海星学院高等学校 札幌真栄高等学校、札幌新陽高等学校 北海高等学校 恵庭南高等学校、恵庭北高等学校 滝川西高等学校、旭川明成高等学校 留萌高等学校 青森県立青森北高等学校

道南
約4割

後志
約2割

その他
(胆振、道央、道北、留萌、東北など)

国家試験合格率(新卒)

区分	第108回 (H31.3)	第109回 (R2.3)	第110回 (R3.3)	第111回 (R4.3)	第112回 (R5.3)	5年平均
江差高看 (新卒)	92.9% (13/14)	87.5% (21/24)	100% (24/24)	90.9% (10/11)	83.3% (10/12)	91.8% (78/85)
全国平均 (新卒)	94.7%	94.7%	95.4%	96.5%	95.5%	—

国家試験対策



1年生から計画的に国家試験対策を行い、
合格率UPを目指しています！

1年生

- 入学直後は**既習事項の復習**（復習講義、課題提出）
- **低学年模試**を受験し知識の定着を確認



2年生

- **朝学習**でミニテストを繰り返し実施し、基本的な知識を確実に習得
- **業者模試**を受験し知識の定着を確認

◀ 2年生の朝学習の様子

3年生

- 計画的に**業者模試**を受験し**弱点の確認**
- 実習の合間にも**国家試験学習会**
- 12月からは**国家試験対策集中講義**（専任教員・外部講師）

卒業生の主な就職先（直近5年）

道南	道立江差病院、江差脳神経外科クリニック 函館中央病院、函館五稜郭病院、函館新都市病院 函館脳神経外科病院、函館協会病院 共愛会病院、新都市砂原病院 国立八雲病院、八雲病院、町立松前病院
後志	倶知安厚生病院 済生会小樽病院、済生会西小樽病院、小樽掖済会病院 小樽協会病院、余市協会病院、岩内協会病院
その他	JCHO札幌病院、道立子ども総合医療・療育センター 北海道医療センター、札幌山の上病院、札幌北榆病院 カレス札幌時計台病院、カレス札幌北光記念病院 札幌禎心会病院、札幌麻生脳神経外科病院 柏葉脳外科病院、札幌北榆病院